

おたより

はぴねす nursery school

2019年

９月号

NO.6

朝夕は心地よい風が吹くようになり、秋の気配が漂う季節になりました。

暑い夏の経験を、たくさん重ねた子どもたちの生き生きとした表情に、たくましさを感じます。

夏の経験は、かけがえのない宝物となりましたね。

夏の疲れをうまく消化しながら、９月のさまざまな活動にとり組んでいきたいと思います。

９月１日　防災の日

万が一災害が起きた場合、救援物資が届くまで自宅にある物で生活する必要が出てきます。

ふだんから、少し多めに食材や加工品を買って備蓄し、定期的に賞味期限の確認をするようにしましょう。

（白米を食べよう）

新米がおいしい季節。食事の際、白米とおかずを別々に一品ずつ食べてることが多いですね。

白米とおかずを口に含み、うまみと塩分のバランスをとりつつ、味わうことを“口内調味”といいます。



味の幅を知り、味覚も養われます。

白米を起点とした食べ方を心掛けたいですね。

《 ９月９日　救急の日 》



家の中に潜む“危険ゾーン”。

子どもの思わぬ事故を避けるため、毎日の生活の場を見直しましょう。

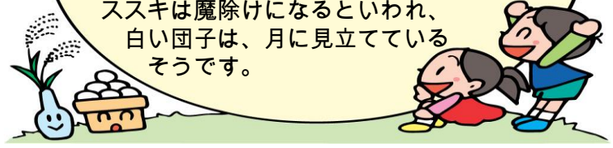
- **浴室の扉や洗濯機のフタをロックする。**
- **階段に柵をつける。**
- **便座のフタを閉める習慣をつける。**
- **鍋やフライパンなどの取っ手は壁側に向ける。**
- **ベランダに踏み台になる物を置かないなど・・・**

９月１３日　十五夜

中秋の名月と呼ばれ、一年で一番月がきれいに見える夜とされています。

秋の収穫の時季に当たることから、クリやカキなど農作物をお供えして、秋の実りに感謝する風習があります。

ススキは魔除けになるといわれ、白い団子は、月に見立てているそうです。



９月生まれのお友だち

みつだ　まなとくん

（平成30年９月３日）

秋のお彼岸

９月２３日は秋分の日で、昼と夜の長さがだいたい同じになる日です。

そして、秋分の日を挟んだ前後３日間を秋のお彼岸といい、ご先祖様の霊を供養する習わしがあります。

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉もあるように、この頃から気温も下がりぐっと秋が深まっていきます。



《 運動会 》

どんどん活動の場が広がり、全身を使ったあそびを好むようになってきた子どもたち。

運動会に向けてのいろいろな活動を楽しみながら、友だちとのつながりを深めたり、協力することの大切さなどを知らせていきたい思います。

当日は、大きな声援をよろしくお願いします。

お家の方の応援で、子どもはどんどんがんばる力がわいてきます。

エピソード

かわいい！　笑った！



〇身の回りの始末や着替えなど「イヤ！」「できない！」と言っていた子が、「やってみる！」と意欲を見せてくれた姿に成長を感じた。

〇お兄ちゃん、お姉ちゃんが毎朝発表する、「今日は、〇月〇日〇曜日です。お天気は〇〇です。」がやりたくて、ハイハイ！と手を上げて、「今日は、×△〇★、〇★×△曜日です。

お天気は<u>はれ</u>です（雨の日もくもりの日も…）」

どう？すごいでしょ？の態度がかわいい～～！！























食育なぞなぞの答えをお知らせします！

Q１【②カツオ】　かつおぶしはとうふやお好み焼きにかけたり、いろいろな使い方がありますね。

Q２【③あられ】　日本のおやつですね。保育園のおやつにもよく出ます。

Q３【①りんご】　「リンが５回でりんご」

Q４【③ミルク】　みる（見る）が９回でミルク

Q５【②なし】

Q６【①えんどう豆】　グリンピースはえんどう豆の未熟種子です。缶詰や冷凍で１年中出回っていますが、旬は４月～６月。　旬の時期は豆の香りが楽しめる豆ごはんがおすすめです。

Q７【③かぼちゃ】　すいかはかぼちゃと同じウリ科で、地面につるをはわせて実ります。すいかの果肉は９０％以上が水分で、糖分を含み、カリウムやビタミンＡも豊富なことから、のどをうるおし、暑さによるだるさをすっきりさせる効果があります。また、利尿作用があり、むくみをとる効果もあります。

次回のなぞなぞ、クイズをお楽しみに！！

来月の予定

１０月１２日（土）　運動会

第８回はぴねすナーサリースクール運動会を行います。

保護者の方参加の行事です。

お仕事の都合をつけておいてください。

１０月１８日（木）

新居浜祭りのため休園です。